

令和5年度 事業報告書

学校法人 古武学園
高津理容美容専門学校

1. 法人の概要

1. 設置する学校

学校名 高津理容美容専門学校

学校長 疋田康子

所在地 〒542-0073 大阪府大阪市中央区日本橋2-8-20

2. 学校の特徴

昭和9年1月に一瀬四郎氏・高田初氏により創立された「大阪文化理髪学校」の経営を昭和32年1月に古武隆郎が引き継ぎ、「私達の学校への入学者は、理容・美容の業が好きでたまらぬ者が入るのであるから、これらの生徒に、人間の生きる喜びと、大いなる希望の灯を与えてやらねばならぬ」（古武隆郎）との創立の精神に基づき教育内容や設備の充実を図るとともに、技術だけでなく「人を育てる学校」づくりを目指し、今日の「高津理容美容専門学校」の礎を築きました。以来90年の歴史の中で育んだ伝統と実績をベースに、理容美容だけにとどまらず、メイク、ネイル、ブライダルスタイリスト、エステティック等の多彩なコースを備える関西でも有数の理容美容専門学校となりました。経験豊富な教員によるクオリティーの高い授業や実践的な授業により、即戦力として通用する人材を数多く育て、4万3千人を超える卒業生を社会に送り出してきました。

歴史と伝統の中で、高度な理容美容教育はもちろん、社会人としての礼儀作法やマナーの教育などをいち早く取り入れ、国内外で活躍する優秀な人材を数多く輩出してきました。これにより本校の教育が国際的にも高く評価され、平成27年パリで開催されたインターコワフュールモンドイアル（INTERCOIFFUREMONDIAL・世界美容家協会）主催の世界大会において、優秀であると認められる『ベストワールド アカデミー』という賞を、受賞致しました。

3. 学校の目的・目標

本校の目的について、本校学則では「理容科・美容科は、学校教育法および理容師法ならびに美容師法に従い、衛生専門課程を置き、理容および美容に関する理論と技術を教授するとともに、人格の陶冶を図り、理容・美容両業界に必要とされる人材を育成します。また、衛生専門課程国際エステティック学科を設置し、それぞれの分野における衛生措置を含む正しい専門知識および技術の修得、豊かな美の表現を向上させるという社会の要望に応える」と定めております。資格試験の合格と理容師・美容師としての技術の向上を目指すだけでなく、社会人としての礼儀作法やマナーを身につけた「人を育てる学校」である事を目的としています。

・教育理念『理美容教育を通じて一人ひとりの将来を豊かに拓こう』

・教育目標『サロンでお役に立つ人材の育成』

4. 高津理容美容専門学校沿革

1934年 1月	前身の大阪文化理髪学校 創立
1948年 1月	(財)大阪理容学校 創立 (大阪市城東区蒲生町)
1949年 10月	厚生大臣の指定を受ける
1956年 8月	(財)大阪高津理容美容専門学校 に改称
1957年 1月	古武隆郎 理事長就任
1960年 5月	古武隆郎 校長兼任 古武喜美子 副校長就任
1962年 9月	(社)大阪民主報徳会 設立 (現大阪報徳会)
1967年 2月	第1回 高津ヘアフェスティバル開催
1967年 12月	大阪府理美容師養成施設協議会発足。古武隆郎理事長が初代会長に就任
1976年 12月	学校法人古武学園 認可、設立
1976年 4月	大阪高津理容美容専門学校が専修学校認可
1977年 10月	古武喜美子 校長就任
1981年 11月	国分報徳寮 設置 (大阪府柏原市)
1987年 4月	古武一成 理事長就任 高津アドヴァンスト・ビューティー専門学校 開校
1987年 6月	高津理容美容専門学校に改称
1994年 6月	新大阪報徳寮 竣工
1998年 4月	理容師法、美容師法改正により2年制となる
1999年 3月	高津アドヴァンスト・ビューティー専門学校 閉校
2009年 4月	高坂尚志 校長就任 国際エステティック学科 設置
2013年 4月	国際エステ・セラピスト専門学科 設置
2014年 3月	理容科、美容科 職業実践専門課程認定
2015年 9月	インターコアフルコンベンション主催 BEST WORLD ACADEMY を受賞
2016年 2月	国際エステ・セラピスト専門学科 職業実践専門課程認定
2016年 6月	古武一成理事長が 一般社団法人 CIDESCO-NIPPON 理事長に就任
2017年 4月	疋田康子 校長就任
2018年 4月	通信課程 理容科、美容科に修得者課程を設置
2020年 4月	国際エステ・セラピスト専門学科廃止
2024年 1月	創立90周年

5. 設置する学科、入学定員、学生数の状況

①入学者に関する受け入れ方針（アドミッションポリシー＝求める人物像）

本校の教育目的・目標を深く理解し、その目標に向かって努力できる人材を受け入れます。

1. 専門技術者を目指し、実技・学科に対する学習意欲の高い人。
2. 理容、美容、エステティック等、卒業後就く職業に目的意識がある人。
3. 資格試験や検定を受験するに足る学力・能力と意欲のある人。

②衛生専門課程（令和5年5月1日現在）

学科	修業 年限	1年 定員	1年 実員	2年 定員	2年 実員	総定員	総実員
理容科	2年	30	27	30	16	60	43
美容科	2年	320	200	320	146	640	346
国際エステティック学科	1年	20	停止	-	-	40	-

国際エステティック学科は令和5年度入学生以降の募集停止

③通信課程（令和5年5月1日現在）

学科	総定員	修業年限	総実員
理容科	90	(通常過程) 3年	11
		(美容修得者課程) 1年6月	15
美容科	520	(通常過程) 3年	94
		(理容修得者課程) 1年6月	5

6. 各学科のカリキュラム（科目編成・単位数）

【理容科】

授業科目	1学年	2学年	合計
関係法規・制度	***	1単位	1単位
衛生管理	1単位	2単位	3単位
保健	2単位	1単位	3単位
香粧品化学	2単位	***	2単位
文化論	1単位	1単位	2単位
理容技術理論	3単位	2単位	5単位
運営管理	***	1単位	1単位
理容実習	15単位	15単位	30単位
選択科目	8単位	12単位	20単位
合計	32単位	35単位	67単位

【美容科】

授業科目	1学年	2学年	合計
関係法規・制度	***	1単位	1単位
衛生管理	1単位	2単位	3単位

保健	2 単位	1 単位	3 単位
化粧品化学	2 単位	***	2 単位
文化論	1 単位	1 単位	2 単位
美容技術理論	3 単位	2 単位	5 単位
運営管理	***	1 単位	1 単位
美容実習	15 単位	15 単位	30 単位
選択科目	8 単位	12 単位	20 単位
合計	32 単位	35 単位	67 単位

【美容科 就職進学クラス】

授業科目	1 学年	2 学年	合計
関係法規・制度	***	1 単位	1 単位
衛生管理	1 単位	2 単位	3 単位
保健	2 単位	1 単位	3 単位
化粧品化学	2 単位	***	2 単位
文化論	1 単位	1 単位	2 単位
美容技術理論	3 単位	2 単位	5 単位
運営管理	***	1 単位	1 単位
美容実習	18 単位	12 単位	30 単位
選択科目	5 単位	15 単位	20 単位
合計	32 単位	35 単位	67 単位

7. 役員、教職員

□役員

《理事》理事長 古武一成
 副理事長 疋田康子
 理事 高坂尚志
 外部理事 小牧雅彦 和田園子 宮岡 寛

《監事》小山啓史 松井章

【責任限定契約】

・対象役員：外部理事 監事

□評議員 古武一成 東條正春 高坂尚志 池上 弘 疋田康子
 清水幸樹 古武ゆう子 小牧雅彦 米田加津子 吉井千枝子
 影山隆浩 堀川伸子 和田園子

【会社役員賠償責任保険契約】

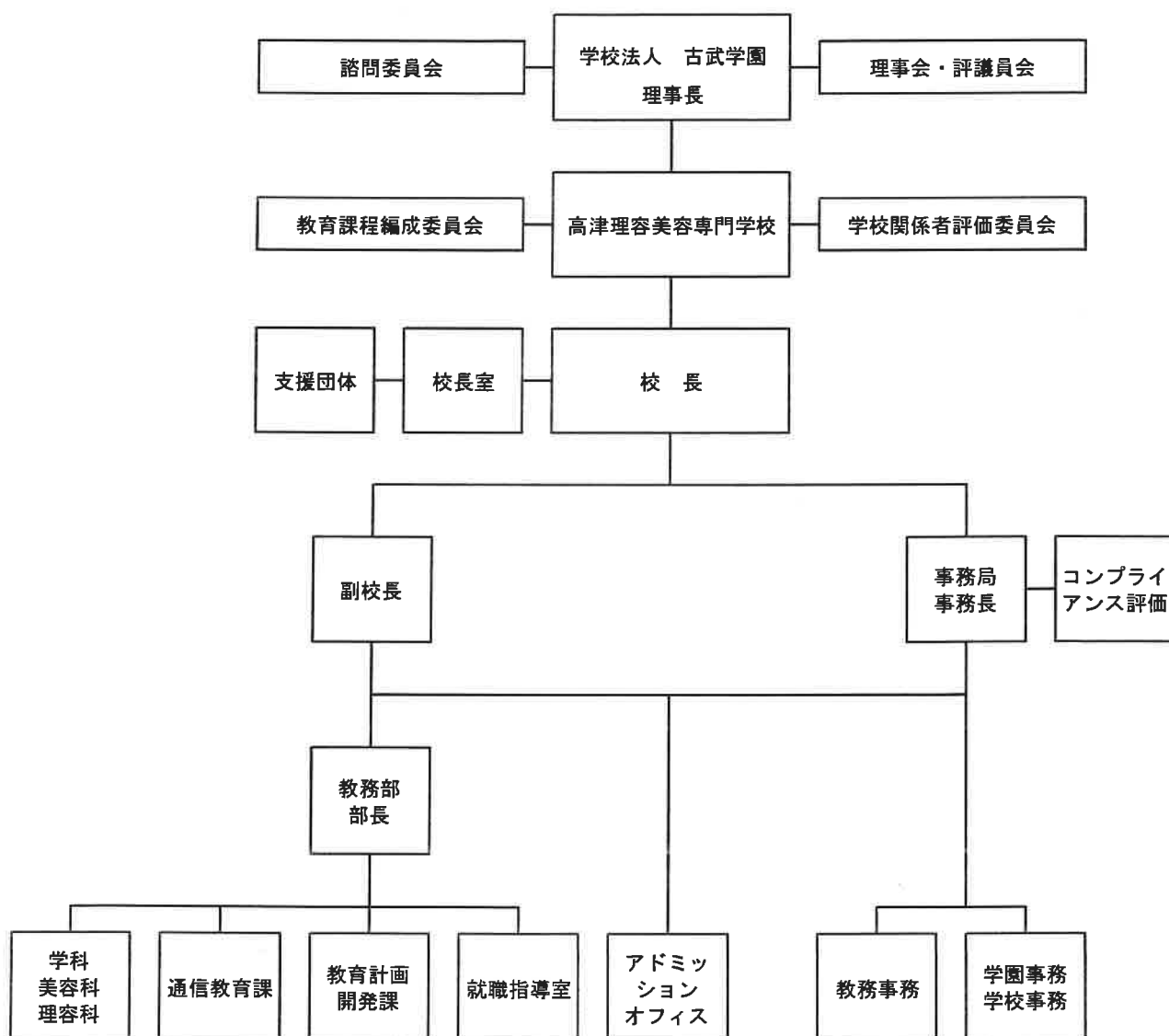
・保険会社：三井住友海上火災保険株式会社
 ・被保険者：理事 監事 評議員
 ・補償内容：損害賠償金 訴訟費用

□教職員

《教員》校 長 疋田康子
副校長 江川野俊一
教務部長 富田敬子
専任教員計 36名

《職員》事務長 栗林 俊行
専任職員計 15名

8. 組織図



2. 事業の概要

1. 学校の年間事業

令和5年

4月4日	2学年開始式
4月10・11日	新入生教材配布・オリエンテーション
4月12日	入学式 於) 大阪中央公会堂
4月24日	就職フェア(2年)
4月27日	導入研修(1年) 於) 国際交流センター
	第1回教育課程編成委員会
5月12日	防災訓練(1・2年) AED講習(1年)
5月17日~19日	学生健康診断
5月24日~28日	店舗研修(2年)
6月5日	後援会総会
6月12・13日	研修講演会 於) 国際交流センター
7月11日	全国理美容学生技術大会 大阪地区予選
7月21日	租税教室(1年)
10月9日	高津ヘアフェスティバル 於) 国際交流センター
10月31日	全国理容美容学生技術大会
11月8~12日	店舗研修(2年)
11月22・24日	日本赤十字社 献血 於) 学内
11月25日 ~12月6日	ヨーロッパ研修旅行
11月29日 12月3日	店舗研修(1年)

令和6年

1月9日	新春コンテスト(1年)
	第2回教育課程編成委員会
2月1日~4日	国家試験・実技
3月3日	国家試験・学科
3月4日	卒業式 於) 大阪中央公会堂
3月9日	ファイナルコンテスト(1年)
3月12日	1学年終了式
	学校関係者評価委員会

2. 各種資格等の試験合格者数 (令和5年度間)

資格名	試験実施機関名	合格者
理容師	理容師美容師試験研修センター	16
美容師	理容師美容師試験研修センター	135

色彩技能パーソナルカラー検定モジュール1	NPO法人 日本パーソナルカラー協会	4
パーソナルカラリスト検定 2級	一般社団法人 日本カラリスト協会	26
パーソナルカラリスト検定 3級	一般社団法人 日本カラリスト協会	33
JNEC ネイリスト技能検定 1級	公益財団法人 日本ネイリスト検定試験センター	1
JNEC ネイリスト技能検定 2級	公益財団法人 日本ネイリスト検定試験センター	11
JNEC ネイリスト技能検定 3級	公益財団法人 日本ネイリスト検定試験センター	9
JNA ジェルネイル技能検定 上級	NPO法人 日本ネイリスト協会	10
JNA ジェルネイル技能検定 中級	NPO法人 日本ネイリスト協会	11
JNA ジェルネイル技能検定 初級	NPO法人 日本ネイリスト協会	8
フォーマルヘアリスト検定 ブロンスラベン	一般社団法人 日本フォーマル協会	4
まつ毛エクステンション	日本理容美容教育センター	46
JMA 日本メイクアップ技術検定 1級	JMA 日本メイクアップ技術検定協会	6
JMA 日本メイクアップ技術検定 2級	JMA 日本メイクアップ技術検定協会	36
JMA 日本メイクアップ技術検定 3級	JMA 日本メイクアップ技術検定協会	24
CIDESCO インターナショナルビューティセラピー	一般社団法人 CIDESCO-NIPPON	10
認定エステティシャン	一般社団法人 日本エステティック協会	11
エステティシャンセンター試験	一般社団法人 日本エステティック試験センター	11
JBMA メイクアップ検定ベーシックコース	一般社団法人 ジャパンビューティメソッド	16
理容師(別科・通信教育)	理容師美容師試験研修センター	2
美容師(別科・通信教育)	理容師美容師試験研修センター	12

3. 卒業者の進路状況（進学者数・主な進学先、就職者数・主な就職先）（令和5年度間）

学科	卒業生数	進学者数	就職希望者	就職者数	その他
理容科	16	0	16	16	0
美容科	140	0	137	134	6

就職先……理容店、美容店、ブライダルサロン、エステティックサロン、化粧品会社など

4. 当年度の主な事業

(1) キャリア教育、及び実践的職業教育への取組

① 卒業生による流行を取り入れたトレンド授業

就職先サロンから現在第一線で活躍中の卒業生を派遣頂き、学生の前でサロンワークの実践授業を続けています。基礎技術をベースに学生が知りたい流行の技術を取り入れ、より実践的な技術を披露することで卒業後のイメージを具体化します。現場のサロン管理や技術上の問題等、具体的な疑問にも対応し、学生のモチベーションの向上のため、協力頂くサロンも10社を超えています。また、学生へのフォローアップ授業は本校教員が担当し、派遣の講師はインストラクター・デモンストレーターの資格で授業を行っています。今年度はシャンプー・カット・コームアウトを中心とした授業をしました。また、まつ毛エクステンションの授業も行いました。

②企業等の支援による連携授業

薬剤メーカーを始めとする各企業の支援も継続して行われており、一般にケミカルと呼ばれるヘアカラー、パーマ、トリートメントに加えて、シャンプーやヘッドスパなども行っています。まず教員研修を実施し、研修終了後に反省・改善点を指摘して頂き、教員の指導内容向上を図ります。企業現場での実務と実習の両面から授業を行うことにより、学生には興味深い授業が来ています。企業派遣の講師は、インストラクター・デモンストレーターの場合が多く、学生への授業は、本校教員が中心となり行っています。学習成果の単位認定については、講師採点を基に、本校教員が評価をしています。更に、メイクアップについても企業のメイクアップアーティストに來校頂き、コレクションメイクやアートメイクなどあまり一般に馴染みのない特殊なメイクを実演しメイクに対する造詣を深めています。近年ヘアメイクアーティスト分野を卒業後希望する学生も増加しており、より早く現場の声を届けることに一役買っています。

今年度の主な連携授業

5月31日	「ヘアデザインの講義」 (株)SUI
6月1・8日	「ヘアデザインの講義」 (株)two Sand
9月20日	「サロンワーク カラー講習」 美容室CANAAN 長崎英広
7月6日	「ヘアデザインの講義」 西村宏堂
10月4日	「ヘアデザイン」 (株)アートメイク・トキ
10月12・13日	「ブライダルメイク講習」 (株)YUI collection
12月6・7日	「メイク講習」 (株)田中ビューキングダム美容室
12月20日	「ヘアデザインの講義」 アーツ(株)

(2)教育の質向上への取組

平成26年「職業実践専門課程」制度の発足当初から、本校は理容科、美容科が「職業実践専門課程」の認定を受け、自己評価、関係者評価を毎年実施し、教育内容の充実、改善を図って参りました。また一般社団法人「専門職高等教育質保証機構」による第三者評価を実施し、評価結果を公表致しております。

① 教職員研修の実施

前年度の教育成果及び効果の状況を考察した上で、自己点検・評価や学校関係者評価等に基づき、全ての教職員に研修を行い学生の満足度を向上させるため、卒業生アンケートを活用し校

則の見直し、学園行事や授業カリキュラムの練り直し等を実施しています。

より良い授業のために模擬授業を行うことにより、問題点と解決のための具体案を考察し、前向きな意見交換が行われ教職員の意識改革が感じられました。

②成績評価に於ける学力の把握

学生が身につけるべき学力や卒業までに身につけるべき能力に関して、学科については学生の成績評価をGPA値で数値化することにより、各個人の相対的な評価を把握し苦手な科目・分野を担当者がいち早く掴むことで成績の向上等、学習成果を挙げました。技術については、実践に因み担任が単位ごとに、都度チェックを行い、到達レベルを確認、達成出来ていない学生については合格できる迄指導を行いました。毎年理容師美容師国家試験・エステティック国際資格CIDESCO試験では、これが成果となり高い合格率を維持しています。

③就職対応

卒業生・サロンにご協力頂き、在校生に対する就職オリエンテーションを1年生から導入することで、卒業後の進路を早期から意識付けし、また、卒業後のイメージを具体化させることで早期の就職決定を実現しました。本校がずば抜けて離職率が低いのもこれらの取り組みの成果の賜物であると感じています。

(3)地域活動、及び社会貢献活動への取組

献血 令和5年11月23日・24日 受付数106人。 内、採血66人。 於、校内社会貢献、及び血液事業の理解と協力を目的に例年冬季に実施。

在学生とともに、大阪ライオンズクラブ様のご協力を得て学外からも参加。

令和5年8月には献血運動への取組に大阪府知事から感謝状をいただきました。

(4)キャリア支援への取組

就職フェア開催（年2回の開催） 主催：高津理容美容専門学校後援会

本校学生の就職支援の為、会社説明会を実施し、学生は一人平均4店舗の説明に参加するなど、大変充実した会社説明会となりました。

日程： 令和5年 4月24日 2年対象 33店舗
11月 6日 1年対象 36店舗

場 所： 学内

(5)その他

通信教育修得者課程

通信課程に「美容修得者課程」「理容修得者課程」を平成30年4月に設置。ダブルライセンスの短期取得を目指す学生の受入れを行っております。（修業年限1年6か月）

令和5年度在籍数は、通信理容科「美容修得者課程」15名

通信美容科「理容修得者課程」5名